

J-PARC/MLF 利用者懇談会 第2回幹事会議事録

日時：平成20年6月22日（日）13：00～

場所：京都大学東京連絡事務所

参加幹事：福永俊晴、林眞琴、小池洋二、鳥養映子、西田信彦、大山研司

配付資料

1. 幹事会のシラバス
2. J-PARC/MLF 利用者懇談会研究会構成（案）（林幹事）
3. 中性子産業利用推進協議会の研究会構成（案）（林幹事）
4. 中性子産業利用推進協議会パンフレット（林幹事）
5. 分科会検討課題の整理（鳥養幹事）
6. J-PARC/MLF 利用者懇談会の会員数報告と H20 年度会費未納者数の報告（事務局）

議事録：

1. 研究会（分科会）について

林幹事が「J-PARC/MLF 利用者懇談会研究会構成（案）」と「中性子産業利用推進協議会の研究会構成（案）」を説明。西田幹事から分科会に細分して研究会を開催するのはあまり意味がないのではとの意見があった。鳥養幹事からミュオン分野の KEK 課題審査分野の現状などが説明され、ミュオン分野ではこれまで大きな括りで活動していることの説明があった。以上のことを踏まえ、自由討論を行い、下記の方針で分科会を分類し活動することとした。

- (1) 中性子とミュオン分野の合同分科会とし、MLF/PAC の課題審査分科会をベースに分科会を構成する。
- (2) 学問分野を基本とした分科会を形成させ、産業利用分野はその中に参画する形態とする。
- (3) MLF 利用者懇談会のメンバーは分科会に登録することはせず、全ての分科会が主催する研究会に参加することが可能である。
- (4) 各分科会に世話人をおき、分科会ごとに活動方針を決め、研究会を開催する。
- (5) テーマによっては数種類の分科会が合同で研究会を開催する。

分科会（案）ならびに世話人（案）が下記のように提案された。これらの案を主要メンバーに送付し、意見を聞き、最終案とする。

MLF 利用者懇談会の分科会構成（案）

1. 結晶分科会

構造解析，構造物性，セラミックス，格子欠陥，残留応力，集合組織，ナノ結晶，結晶子，フォノン，量子拡散，

吉澤(東大)，神山，門野，池田(KEK)，森井(JAEA)，友田，石垣(茨城大)，野末(阪大)

2. 液体・非晶質分科会

構造，ダイナミクス

山口(福岡大)，福永(京大)，久保(ICU)，川北(九大)，大友(KEK)

3. ソフトマター・反応分科会

高分子，有機物，界面，反応，気体

金谷(京大)，柴山，山室(東大)，鳥飼，瀬戸(KEK)，大平(お茶の水大学)，Pratt

4. 生命物質分科会

タンパク質, DNA, 薬品, ダイナミクス

黒木(JAEA), 佐藤(横浜市大), 永嶺(KEK), 鳥養(山梨大), 森本(京大), 田中(茨城大)

5. 磁性・強相関分科会

高温超電導, 磁性材料, 磁性基礎一般

山田, 大山, 小池(東北大), 西田(東工大), 渡辺(理研), 門野(KEK), 加倉井, 髭本(JAEA)

新井(J-PARC)

6. 半導体分科会

水素, ひずみ, 電子密度

下村, 門野(KEK), 鳥養(山梨大), 西山(JAEA)

7. 電池材料分科会

神山(KEK), 管野, 八嶋(東工大), 平野(日立), 杉山(豊田中研)

8. 基礎物理・原子核分科会

素粒子, 原子核, 光学, 原子分子, μCF

清水(KEK), 広田(日本中性子光学), 久野(阪大理), 鬼柳(北大), 松田(恭)(東大教養)

石田, 松崎, 岩崎(理研)

9. 微量分析・非破壊検査分科会

ラジオグラフィ, PGA

海老原(首都大学), 中西(東大), 松林, 松江(JAEA), 久保(ICU), 永嶺(UC), 川端(京大)

堂山(東大 OB)

2. 入会、脱会について

「入会」については幹事会の承認事項とするが、「脱会」に関しては幹事に連絡するのみで承認事項としないこととする。

3. その他

MLF利用者懇談会の H20 年度の会費未納者は 6 月 19 日現在で一般会員 94 名、協賛会員 1 社であることの報告があった。会費未納者に対して、会長名で催促することが認められた。